

政策会議の議事要旨

- 1 **開催日時** 令和4年（2022年）4月14日（木）10：36～11：51
- 2 **出席者** 知事、副知事、危機管理監、産業政策監、危機管理部長、企画振興部長、総務部長、県民文化部長、健康福祉部長、環境部長、産業労働部長、観光部長、農政部長、林務部長、建設部長、会計管理者兼会計局長、公営企業管理者職務執行者企業局長、佐久地域振興局長、上田振興局長、諏訪地域振興局長、上伊那地域振興局長、木曾地域振興局長、松本地域振興局長、北アルプス地域振興局長、長野地域振興局長、北信地域振興局長
- 3 **議事等**

議題	人口減少時代を見据えた県組織のあり方検討について
担当部局	総務部
概要	・今年度末策定予定の「新たな行政・財政改革方針」や定年延長制度等に向け、人口減少時代を見据えた県組織のあり方検討について認識共有を図る。
主な意見 等	・職員数の適正規模や組織のあり方を考える上では、現状をしっかりと分析した上で、県として目指す方向性を検討していくべき。 ・仕事のやり方について、どの仕事に時間を費やしているかを把握した上で、減量化すべきところを考える必要。
協議の結果	引き続き検討

議題	知事と部局長との意見交換について
担当部局	企画振興部
概要	・知事と部局長との意見交換の実施結果及び今後の進め方について、認識共有を図る。
主な意見 等	・エッジの効いたキーワードを用いて、これから県としてどうしていきたいか、価値観を県民に端的に共有していくことが大切。 ・重視する価値をどう表現するかよく考える必要。 ・計画を策定する上では、データを踏まえた方向付けとどういう目標設定をするのか検討する必要。また、次世代を担う方たちの感覚も入れていかなければいけない。
協議の結果	認識を共有

議題	次長会議について
担当部局	企画振興部
概要	・次長を通じ、部局間連携を促進していくための取り組み方について認識共有を図る。
主な意見 等	・不測の事態が生じた時は次長が対応できるよう、普段から余力を持っておくことが必要。 ・次長には、世界情勢や他県の状況など、部課長とは違う視点を常に持って置いてもらいたい。
協議の結果	認識を共有